

【教育委員会議事録】 令和5年7月定例会

開催日時	令和5年7月31日（月） 9:00～11:10
開催場所	下関市教育センター 3階中研修室
出席委員の氏名	磯部 芳規（教育長） 小田 耕一（教育長職務代理者） 吉村 邦彦 佐々木 猛 畚野 美香子
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名	教育部長 藤田 信夫 教育部次長 藤井 智 学校教育専門監 木下 満明 教育政策課長 門田 重雄 学校教育課長 大坪 勇一 教育指導監（生徒指導推進室長） 中尾 琢磨 教育研修課長 浦野 建太 学校支援課長 平本 万佐生 教育部参事（学校保健給食課長） 山本 泰造 生涯学習課長 岡部 勇人 文化財保護課長 濱崎 真二 教育部参事（中央図書館長） 江原 理恵 美術館長 岡本 正康 歴史博物館長 古城 春樹 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム館長 松下 孝幸 下関商業高等学校事務長 三原 達郎 教育部参事（菊川教育支所長） 田坂 吉治 教育部参事（豊田教育支所長） 河崎 昌文 教育部参事（豊浦教育支所長） 異儀田 正康 教育部参事（豊北教育支所長） 永井 智志 教育政策課長補佐 倉前 啓介 教育政策課主任 吉富 守夫 教育政策課主任 田巻 美紗
傍聴人の数	傍聴人 6名

次第（目次）

【開会の宣告】	P 3
【署名委員の指名】	P 3
【教育長報告】	P 4
【議案】	
《非公開》	
第29号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する 点検評価報告書について	P 17
第30号 教育功労者表彰（篤行表彰）について	P 5
《非公開》	
第31号 令和6年度使用下関市立小学校教科用図書の採択について	P 17
第32号 下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について	P 6
第33号 下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について	P 7
第34号 豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について	P 8
第35号 豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について	P 9
【報告事項】	
大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校 の臨時休業等について	P 10
大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校 の被害状況について	P 11
大雨災害による社会教育施設等の被害状況について	P 12
令和5年度下関市学校運営協議会委員の委嘱又は任命について	P 12
令和5年度下関市地域学校協働活動推進員の委嘱について	P 13
《非公開》	
工事請負契約締結について	P 17
下関市青少年補導委員の委嘱について	P 14
令和6年下関市成人の日記念事業の実施について	P 15
特別展「花凛々と一下関ゆかりの女性たち」の開催について	P 16
【その他】	P 16
【閉会の宣告】	P 41

【開会の宣告】

磯部芳規（教育長）

皆さん、おはようございます。

それでは、ただいまから教育委員会 7 月定例会を開会いたします。

教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 3 項の規定により、会議の定足数を満たしていることを報告いたします。

【署名委員の指名】

磯部芳規（教育長）

本日の議事録の署名は、吉村委員と佐々木委員をお願いします。

（はい。（署名委員））

磯部芳規（教育長）

本日の日程は、日程 1 の議案が 7 件、日程 2 の報告事項が 9 件、日程 3 その他となっています。

この日程に関連して、最初に委員の皆さんにお諮りします。「議案第 2 9 号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について」、「議案第 3 1 号 令和 6 年度使用下関市立小学校教科用図書の採択について」及び「報告事項 工事請負契約締結について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項ただし書の規定により、会議を公開しないことといたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは非公開とし、議事録についても、当面の間、非公開といたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

また、非公開とすることといたしました議案等については、日程 3 その他が終わった後に協議を行うことといたしたいと存じますが、委員の皆様、これもよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それではそのように進めてまいります。

傍聴者の皆様方には、非公開となりました議案の審議の際にはご退出いただくこととなりますが、予めご了承ください。よろしくお願いいたします。

【教育長報告】

磯部芳規（教育長）

それでは、議案審議に入る前に教育長報告を行います。報告の資料がありますが、こちらを使って報告させていただきます。

まず、6月の終わりからでございますが、研修支援訪問を行っております。

6月30日、タイガーフックプロジェクト「ぶっちゃけの〜と」贈呈式ということで、ノートの贈呈式がありましたが、こちらについては、いじめなどの未然防止、もちろんその問題行動の早期発見、対応に、しっかり使っていきたいと思っております。

7月3日は幼稚園に訪問させていただきました。幼・小・中、そして高校をできる限り訪問して、いろいろな面でご意見をお伺いしてまいりたいと思っております。

そのほか日程を見ていただきまして、7月9日ですが、下関空手道祭がありました。ちょうどこの日が大雨で、大変な日でございます。空手道祭はあるのかなと思いつつ王司を越えて行っておりましたら、員光川が氾濫しておりました。そのあと大変な状況になったということで、各地区において、本当に大変な被害があったのではないかと、大変心配しております。

また、7月中旬からは夏祭り等が始まっております。こちらにもできるだけ顔を出して、子供たちの様子もまた見ていきたいなというふうに思っております。

7月19日でございますが、県・市町教育委員会教育長意見交換会「ともに一ティンク」に行きました。例えば部活動の地域移行の問題等について、各市町は現在、準備が進んでいるということで、下関市においても、こちらもしっかりと対応していかなければいけないなというふうに思っております。

7月26日、組合交渉も始まっております。こちらについても、下関市の教職員と子供たちにとって本当に良い環境で教育が行われるよう、ご意見もしっかり聞いて、また取り組んでいきたいなというふうに思っております。

最後、昨日でございますが、「手をつなぐみんなの福祉フェスタ」に行きました。インクルーシブ教育、インクルーシブ社会の実現ということで、しっかりとご意見を伺い、見学をさせていただきました。今からインクルーシブ教育にはしっかりと取り組んでいけないというふうに、必要性を感じております。

以上、簡単ですが、教育長報告をさせていただきました。何かご質問がありましたら、お願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

ないようでしたら、日程1の議案審議にまいります。

【議案審議】

議案第30号 教育功労者表彰（篤行表彰）について

磯部芳規（教育長）

議案第30号「教育功労者表彰（篤行表彰）について」教育政策課、門田課長お願いします。

門田重雄（教育政策課長）

教育政策課です。よろしくお願いします。

議案第30号「教育功労者表彰（篤行表彰）について」ご説明いたします。資料は2ページになります。

本件は、下関市教育委員会表彰規則第7条の規定に基づき、教育功労者を決定しようとするものであります。

このたびは、規則第5条第4号により歴史博物館長から内申があった後、規則第6条に基づき6月28日に開催された選考委員会において候補者として選考され、本日議案として提出するものです。

候補者は1名でございます。恵良宏様より、博物館活動の充実を願われ、下関市立歴史博物館に対しまして、50万円相当の資料のご寄付があったものでございます。

説明は以上です。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

それでは、ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にないようでしたら、議案第30号について承認としてよろしいですか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、承認といたします。

【議案審議】

議案第32号 下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

次に、議案第32号「下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について」文化財保護課、濱崎課長をお願いします。

濱崎真二（文化財保護課長）

文化財保護課でございます。

議案第32号「下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について」ご説明いたします。資料は3ページ及び4ページでございます。

下関市立考古博物館の運営についてご意見をいただくため、博物館法第23条の規定に基づき、下関市立考古博物館協議会を設置しております。このたび令和5年7月31日をもって、現在の委員の任期が満了するため、新たに令和5年8月1日から令和7年7月31日までを任期とする委員を委嘱しようとするものでございます。

協議会委員候補者につきましては、3ページの候補者一覧表をご覧ください。左端の欄に区分がございます。協議会は、学識経験者、社会教育及び学校教育の関係者並びに家庭教育の向上に資する活動を行う方に委員をお願いしております。下関市立考古博物館の設置等に関する条例におきまして、協議会は委員10名以内で組織し、委員の任期は2年と定めております。

現在、9名の委員をお願いしておりますが、近年、博物館活動の主要なテーマとして、ユニバーサルミュージアムの取組を推進しており、この関係から、有識者に博物館協議会に参画いただきたいと考えており、このたびの改選にあわせ、新規に学校教育関係者として、山口県立下関南総合支援学校の山本校長に委嘱したいと考えております。

また、このほか学校教育関係者について、下関市教育研究会小学校社会科部長の改選及び同中学校社会科部長の担当業務の変更に伴い、関野・岡枝小学校長及び波多野・長府中学校長を新任として、委員の委嘱をしたいと考えております。

なお、そのほかの委員につきましては、継続的な審議もあることから、再任として下関市立考古博物館協議会委員に委嘱したいと考えております。

以上のことにより、令和5年8月より10名の方々に委員の委嘱を考えております。

よろしくご審議の程、お願いいたします。

磯部芳規（教育長）

委員の皆さん、ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にならなければ議案第32号について承認としてよろしいですか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、承認といたします。

【議案審議】

議案第33号 下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

次に、議案第33号「下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について」菊川教育支所、田坂参事お願いします。

田坂吉治（教育部参事（菊川教育支所長））

菊川教育支所の田坂でございます。よろしくお願いいたします。

それでは、議案第33号「下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について」ご説明いたします。資料5ページをお願いいたします。

現在委嘱しております委員の任期満了に伴い、令和5年8月1日から2年間の任期で新しく委員を委嘱しようとするものでございます。下関市菊川ふれあい会館運営審議会は、会館の管理運営に関することや利用計画に関することなどを審議いただくものでございます。

なお、委員の人数は、現在の委員の人数と同じ10人としております。

委員につきましては、菊川中学校長、菊川自治連合会会長、菊川町PTA連合会会長、菊川町婦人防火クラブ会長、下関市社会教育委員、菊川地区民生児童委員協議会会長、菊川文化協会会長、菊川ふれあい会館定期使用団体代表者を選出しております。

今回委嘱する委員のうち再任が8名、新任が2名となっております。

ご審議の程、よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にならなければ議案第33号について承認としてよろしいですか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、承認といたします。

【議案審議】

議案第34号 豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

次に、議案第34号「豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について」豊田教育支所、河崎参事お願いします。

河崎昌文（教育部参事（豊田教育支所長））

豊田教育支所でございます。資料8ページをお願いいたします。

議案第34号「豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について」ご説明いたします。

令和5年7月31日で任期満了となる豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員を、下関市立自然史博物館の設置等に関する条例第16条の規定により、資料10ページの豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員候補者名簿のとおり、10名の方を委員に委嘱しようとするものでございます。10名のうち、9名の方は再任で、社会教育関係者No.5の富永順子氏が新任でございます。

なお、委員の任期は2年間で、令和5年8月1日から令和7年7月31日まででございます。

以上、ご審議の程、よろしくをお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にないようでしたら、議案第34号について承認としてよろしいですか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、承認といたします。

【議案審議】

議案第35号 豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

次に、議案第35号「豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について」豊北教育支所、永井参事をお願いします。

永井智志（教育部参事（豊北教育支所長））

豊北教育支所でございます。

議案第35号「豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について」ご説明いたします。資料の11ページをご覧ください。

社会教育法第30条及び下関市立公民館の設置等に関する条例第4条の規定に基づき、旧豊浦郡四町の公民館の運営等について審議するため、豊浦四町公民館運営審議会を設置し、その委員を委嘱しております。

このたび、委員の任期満了に伴いまして、新たに委員の委嘱をするものでございます。参考資料としまして、12ページをご覧ください。審議会委員名簿を掲載しております。これにつきましては、各教育支所に選任していただいた方々です。

なお、任期につきましては、令和5年8月1日から令和7年7月31日までとなっております。

以上、議案第35号「豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について」ご説明いたしました。ご審議の程、よろしく願いいたします。

磯部芳規（教育長）

では、ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

特にならなければ、議案第35号について承認としてよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、議案第35号について承認といたします。

日程1の議案審議は以上です。

【報告事項】

大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の臨時休業等について

磯部芳規（教育長）

続きまして、日程2報告事項に入ります。

まず、「大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の臨時休業等について」学校教育課、大坪課長お願いします。

大坪勇一（学校教育課長）

学校教育課です。資料は別冊③1ページでございます。

大雨災害による児童・生徒の登下校や学校生活における安全確保及び公共交通機関の運休に伴い、下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校において臨時休業等を行ったので、報告いたします。

まず、臨時休業を行ったのは、豊東小学校、岡枝小学校、檜崎小学校の3つの小学校、菊川中学校の1中学校、下関商業高等学校です。

このうち、3小学校、1中学校については、徒歩による登下校時の安全を確保するため、7月10日（月）を臨時休業日としました。

下関商業高等学校については、公共交通機関運休のため7月3日（月）、7月10日（月）、7月11日（火）を臨時休業日としました。

次に、登校時刻の変更を行ったのは、勝山小学校、一の宮小学校の2つの小学校と勝山中学校の1中学校です。これら3つの小・中学校については、徒歩による登下校時の安全を確保するため、7月10日（月）の登校時刻を午前10時30分頃としました。

そのほか、このたびの大雨災害による児童・生徒及び教職員の被害等の報告はありません。

以上で学校教育課からの報告を終わります。

磯部芳規（教育長）

今の報告について、ご質問、ご意見があればどうぞお願いいたします。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございました。

資料の2～3ページで、学校それから社会教育施設等の被害が出ていますが、あれから1か月経過しております。次の定例会でも結構ですので、その復旧の進捗状況をできればご報告いただきたいなというふうに思います。以上です。

磯部芳規（教育長）

はい、ありがとうございました。ほかはよろしいですか。

(ありません。(全員))

磯部芳規 (教育長)

ないようでしたら、本件について報告済みといたします。

【報告事項】

大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の被害状況について

磯部芳規 (教育長)

次に、「大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の被害状況について」学校支援課、平本課長お願いします。

平本万佐生 (学校支援課長)

学校支援課でございます。「大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の被害状況について」ご報告いたします。資料は、別冊③2ページをお願いいたします。

大雨災害による内容につきましては、表にお示ししておりますとおりであります。そのほか、校舎・体育館・給食室等、複数校で雨漏りがございました。現在、優先順位をつけて修繕にあたっているところです。

以上、「大雨災害による下関市立小学校、中学校及び下関商業高等学校の被害状況について」ご報告いたしました。

磯部芳規 (教育長)

それでは、ご意見、ご質問がありましたらどうぞ。はい、吉村委員。

吉村邦彦 (教育委員)

ご報告ありがとうございます。

申し訳ありません。先程の私の内容に関しましては、ちょっと先にいっておりました申し訳ありませんでした。お詫びいたします。

これから引き続き、教育政策課の方から報告があると思うのですが、先程のコメントを参考にさせていただいて、次回、よろしく願いいたします。以上です。

磯部芳規 (教育長)

ほかにごございませんでしょうか。

(ありません。(全員))

磯部芳規（教育長）

それでは、本件について、報告済みといたします。

【報告事項】

大雨災害による社会教育施設等の被害状況について

磯部芳規（教育長）

次に、「大雨災害による社会教育施設等の被害状況について」教育政策課、門田課長お願いします。

門田重雄（教育政策課長）

教育政策課でございます。

「大雨災害による社会教育施設等の被害状況について」ご報告いたします。資料は、別冊③3ページをお願いいたします。

大雨災害による被害報告が2施設ございました。内容につきましては、表にお示しておりますとおり、殿居公民館の電話不通、豊浦ふれあいセンターの天井ボードの一部崩落となります。

殿居公民館の電話不通については現在解消しております。豊浦ふれあいセンターの天井ボードにつきましては、安全確保の処理をし、使用可能な部屋のみで運営をしております。人的被害はございませんでした。

以上、「大雨災害による社会教育施設等の被害状況について」ご報告いたしました。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、本件について、報告済みといたします。

【報告事項】

令和5年度下関市学校運営協議会委員の委嘱又は任命について

磯部芳規（教育長）

次に、「令和5年度下関市学校運営協議会委員の委嘱又は任命について」教育研修課、浦野課長お願いします。

浦野建太（教育研修課長）

教育研修課でございます。

下関市学校運営協議会委員の委嘱又は任命について報告いたします。資料の13ページから21ページをご覧ください。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5第2項及び下関市学校運営協議会規則第4条の規定により、下関市学校運営協議会委員を次のとおり委嘱又は任命しました。各学校の定数は15人以内、任期は委嘱又は任命の日から令和6年3月31日までとなっております。

委員については、(1)から(7)のいずれかに該当する者から、委嘱又は任命をしており、このたび、小学校42校で計589人、中学校23校で計334人、下関商業高等学校で15人。合計で938人を委嘱又は任命いたしました。

以上、ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

(ありません。(全員))

磯部芳規（教育長）

それでは、本件について、報告済みといたします。

【報告事項】

令和5年度下関市地域学校協働活動推進員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

次に、「令和5年度下関市地域学校協働活動推進員の委嘱について」教育研修課、浦野課長お願いします。

浦野建太（教育研修課長）

下関市地域学校協働活動推進員の委嘱について報告いたします。資料は22、23ページとなります。

社会教育法第9条の7第1項及び下関市地域学校協働活動推進員設置要綱第5条の規定により、下関市地域学校協働活動推進員を次のとおり委嘱しました。

各学校の定数は1人、任期は委嘱の日から令和6年3月31日までとなっております。推進員については、(1)及び(2)の資格要件に該当する者で、このたび、小学校42校で計42人、中学校23校で計23人、下関商業高等学校で1人。合計66人を委嘱いたしました。

以上、ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、本件について、報告済みといたします。

【報告事項】

下関市青少年補導委員の委嘱について

磯部芳規（教育長）

次に、「下関市青少年補導委員の委嘱について」生涯学習課、岡部課長お願いします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課です。

報告事項「下関市青少年補導委員の委嘱について」ご説明させていただきます。資料の24ページをご覧ください。

6月の定例会で、任期満了に伴う下関市青少年補導委員の委嘱についてご報告いたしましたが、このたび、日新校区、山の田校区、川中校区の欠員を補充するため、下関市長が新たに青少年補導委員3名の委嘱を行いましたので、ご報告するものです。

任期は令和5年7月1日から令和7年5月31日まででございます。

以上、ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、本件について、報告済みといたします。

【報告事項】

令和6年下関市成人の日記念事業の実施について

磯部芳規（教育長）

次に、「令和6年下関市成人の日記念事業の実施について」生涯学習課、岡部課長お願いします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課です。

「令和6年下関市成人の日記念事業の実施について」ご報告いたします。資料の25ページをご覧ください。

本市では、20歳に達する方々の新しい門出を祝福するとともに、20歳としての自覚、進歩と協調の精神、責任のある行動を認識してもらうため、記念式典を実施しております。

式典の名称は、「二十歳を祝う会」です。

開催日は、令和6年1月7日（日）で例年どおり3会場で実施いたします。なお、下関市民会館会場では、昨年度は、新型コロナウイルス対策の一環として、午前と午後の2部に分けて実施いたしましたが、今年度は従前どおり午前のみの開催といたします。

対象者でございますが、今年度に20歳を迎える、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方が対象で、参考までに令和5年3月31日現在、住民基本台帳上で2,080人となっております。なお、転出等で住民登録のない方でも、例年どおり参加は可能です。

また、障害等により配慮が必要な方については、あらかじめご連絡いただくことで同伴者との出席が可能です。

以上、ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。

やはり下関市も他市町と同様に、こういう若い方々がどんどん流出していっているという事実があります。その中で、二十歳を祝う会というのは、彼ら、彼女たちにとって非常に記念になるイベントだと思いますので、ぜひ盛大かつ厳粛に、滞りなく行えるように、皆さんご協力よろしくをお願いいたします。以上です。

磯部芳規（教育長）

はい、ありがとうございます。ほかはよろしいですか。ないようでしたら、本件について報告済みといたします。

【報告事項】

特別展「花凛々と一下関ゆかりの女性たち」の開催について

磯部芳規（教育長）

次に、「特別展『花凛々と一下関ゆかりの女性たち』の開催について」歴史博物館、古城館長お願いします。

古城春樹（歴史博物館長）

歴史博物館です。よろしくお願いいたします。

それでは、「特別展「花凛々と一下関ゆかりの女性たち」の開催について」ご報告申し上げます。資料は26ページです。お手元のチラシも併せてご覧ください。

本展は、長府毛利家の女性たちや日本各地を旅した文人田上菊舎など、江戸時代の下関にゆかりのある女性たちに注目をするものでございます。資料を通して、多様な女性の生き方を紹介いたします。

会期につきましては、本年8月4日から10月1日までで、観覧料は一般500円、大学生等は300円となっております。

8月3日午後1時半よりマスコミ関係者等をお招きしまして、内覧会を開催する予定でございます。なお、会期中には「女性たちの語る幕末」と題した関連講座を開催いたします。

ご観覧、ご周知の程、よろしくお願いいたします。

報告は以上です。

磯部芳規（教育長）

ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、本件について、報告済みといたします。

以上で、日程2報告事項を終わります。

【その他】

磯部芳規（教育長）

日程3その他ですが、何かございますか。

なければ、次回の日程ですが、8月の教育委員会定例会は、8月24日（木）午前9時30分から下関市教育センター3階中研修室にて開催の予定です。委員の皆様よろしいでしょうか。

(はい。(全員))

≪非公開部分始まり≫

【議案審議】

議案第29号 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について

下関市教育委員会会議規則第17条ただし書の規定により、非公開

【報告事項】

工事請負契約締結について

下関市教育委員会会議規則第17条ただし書の規定により、非公開

【議案審議】

議案第31号 令和6年度使用下関市立小学校教科用図書の採択について

磯部芳規（教育長）

それでは、議案第31号に入ります。議案第31号「令和6年度使用下関市立小学校教科用図書の採択について」教育研修課、浦野課長お願いします。

浦野建太（教育研修課長）

教育研修課でございます。議案第31号は、下関市立小・中学校教科用図書研究調査協議会の研究調査報告を受け、令和6年度使用の下関市立小学校教科用図書を採択していただくものです。なお、6月1日から7月27日まで行われた教科書展示会でいただいたご意見等は、委員の皆様のお手元に配付しておりますので、参考にさせていただきようお願いいたします。

それでは、ご審議の程、よろしくお願いたします。

磯部芳規（教育長）

本日のこの会では、下関市の小学生が来年度から使用する教科用図書の採択を行います。委員の皆様には、公正かつ適正な教科書採択にご配慮、ご協力いただきますようお願いいたします。

本日の会は、非公開としておりますが、議事録等については、9月1日以降に公開することとなりますので、ご承知おきください。

さて、審議に入る前に確認をしたいと思います。種目ごとに採択する教科書を決めるにあたり、合議制あるいは採決の方法がありますが、どのように行いましょうか。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

合議制で審議を進めることを基本としながら、どうしても決まらない場合のみ採決するということでは、どうでしょうか。

（賛成です。（全員））

磯部芳規（教育長）

ありがとうございます。合議制で全員一致を基本としながら、必要に応じて採決をとるということで、審議を進めていきたいと思います。

それでは、各教科の教科書の採択について協議いたします。先日の協議会における協議内容については、協議会の場で確認されたことと思います。委員の皆様には、各自で教科書の研究調査を重ねてこられていることと思います。

それでは、まず、国語の協議に入ります。国語は東京書籍、教育出版、光村図書の3者ですが、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私は、光村図書が下関市の教科書としてふさわしいと思います。理由は、「学習に用いる言葉」が示されていることで、国語として大切な用語がわかりやすくなっていたり、挿絵の楽しさ等、興味を引く工夫がなされていたりと、総合的に考えて良い点が多いからです。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょう。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私も光村図書が良いと思います。各者、良さはありますが、最終的に子供たちがどのような道筋をもって学んでいくことができるのかを考えた時に、振り返りを含めた学習の進め方がわかりやすいのが光村図書でした。

磯部芳規（教育長）

はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も、光村図書がふさわしい教科書だと思います。研究調査員からは、デジタルコンテンツに関しては効果的な使い方が明示されているという報告がありました。デジタルコンテ

ンツの使いやすさを考えた際にも、光村図書が良いと思います。

磯部芳規（教育長）

下関市では子供たちの学力向上、教師の授業改善への取組として、振り返りを大切にしています。確かに、光村図書の教科書は、振り返りの観点が具体的に示されていると思います。

光村図書を推す意見が多いようです。

国語については光村図書ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、国語は光村図書に決定します。

書写の協議に入ります。書写は東京書籍、教育出版、光村図書の3者ですが、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思いません。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私は、教育出版が良いと思います。理由は、文字を書く原理・原則を見つけるということが、編集の方針に示されているからです。また、穂先の動かし方を示している写真や矢印の表記などが明確でわかりやすく、基本的な筆使いを学習する際には効果的だという印象を受けました。毛筆の観点から考えて、教育出版が一番見やすく、下関市の子供たちにとってふさわしい教科書だと思います。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょうか。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私も、教育出版が良いと思います。協議会での報告を通して私自身も思ったことですが、他教科の学習活動にどのように生かすかが、教育出版では明示されていて、わかりやすいと思いました。教育出版には、校外学習後のリーフレットや朝顔の観察カードの書き方などのページもあり、単に文字を書く学習だけでなく、他教科にも生かすことができ、効果的に学習できると思います。

磯部芳規（教育長）

教育出版を推す意見がお二人ですが、他の委員の方々はいかがでしょうか。はい。畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私も、教育出版が良いと思います。文字を書く原理や筆先の動かし方などが分かりやすく

て大変良いと思いました。

磯部芳規（教育長）

はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私も、小田教育委員、吉村教育委員が述べたように、教科書の見やすさというわかりやすさの観点からも教育出版が良いと思いました。

磯部芳規（教育長）

教育出版を推す意見が多いようです。

書写については教育出版ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、書写は教育出版に決定します。

社会の協議に入ります。社会は東京書籍、教育出版、日本文教出版の3者ですが、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われませんか。その理由を併せてご発言いただきたいと思えます。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私は、東京書籍が良いと思います。「つかむ・調べる・まとめる・いかす」という問題解決の道筋が示されており、学び方を身に付けるための配慮がされている点が東京書籍の良さだと思います。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょう。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も、東京書籍が良いと思います。見開きページの写真の大きさや文字ページ全体のまとまり、見やすさが非常に良かったです。ふるさとの教材や写真・文言が掲載されています。

また、効果的なデジタルコンテンツの使い方が明記されており、使いやすさにも配慮がなされています。

磯部芳規（教育長）

東京書籍を推す意見がお二人ですが、他の委員の方々はいかがでしょう。はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私も東京書籍が良いと思います。学習の流れがわかりやすく、中学校へのつながりにも配慮されています。

磯部芳規（教育長）

東京書籍を推す意見が多いようです。

社会については東京書籍ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、社会は東京書籍に決定します。

地図について協議を行います。地図は2者あり、東京書籍と帝国書院となっています。いかがでしょうか。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私は、帝国書院を推薦します。内容面での地図としてのバランス、見やすさが良いと思います。3年生から6年生まで使用するというので、成長に合わせて縮尺を選択することができるなど、資料の示し方が工夫されています。日本の領土とその周りに関するページでは、日本固有の領土と現在の状況が説明されていて、領土の果たす役割と現在の問題点を視覚的に訴えている内容になっています。

両者共にSDGsの記載がありますが、世界のSDGsに関する内容が地域ごとに詳細に掲載されている点も、帝国書院を推薦する理由です。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょう。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私も帝国書院が良いと思います。東京書籍と帝国書院を比べた時に、東京書籍は写真が多く、帝国書院はイラストが多い構成になっています。その点について、見やすさで考えると、優しく見えたのが帝国書院でした。東京書籍は、地図を見ながら歴史を学ぶことができ、中学校の世界史へつながるよう工夫されています。帝国書院には、デジタルコンテンツを含む様々な資料があり、歴史学習とのつながりが配慮されています。特に、江戸時代については、データや絵図などが充実しています。小学校において学ぶ歴史学習とのつながりを考えると、帝国書院が良いと思います。

磯部芳規（教育長）

帝国書院を推す意見がお二人ですが、他の委員の方々はいかがでしょう。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

地図の約束などの基本を押さえているので、今後の学習につながると思います。その点から見ても、帝国書院が良いと思います。

磯部芳規（教育長）

帝国書院を推す意見が多いようです。

地図については帝国書院ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、地図は帝国書院に決定します。

算数において、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

見開きのページの見やすさという点では、啓林館、教育出版が良いと思います。総合的に判断して、どちらも良さがありますが、啓林館の方が全体的に、子供たちにわかりやすいようにまとめられています。教育出版は、一つ一つの事例がわかりやすいと感じました。この2者について協議してみてもどうかと思いますが、いかがでしょうか。

磯部芳規（教育長）

ただ今、小田委員から啓林館、教育出版の2者で協議してはどうかというご提案がございましたが、いかがでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、この2者について協議をします。ご意見をお願いします。はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私は、啓林館の教科書を推薦します。算数科では、準備から始まってまとめという流れがあります。算数は数字が多いため、**1**①のように問題番号に同じ数字があるよりは、啓林館のように**1**⑦と記載されている方が子供たちにとっては見やすいと思います。二次元コードの解説がわかりやすく、自宅での予習・復習に生かすことができる点は啓林館の良さであり、デジタルコンテンツの充実は啓林館の特徴だと思います。さらに、ノートづくり方や、説明の時に必要な言葉が示されるなど、国語との関連が大切にされています。以上です。

磯部芳規（教育長）

ほかにごいませんか。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私も、啓林館が良いと思います。理由としては、子供たちが興味・関心をもって学習に取り組むことができるように、すごろくなどの身近なことを取り扱っているからです。さらに、単元の終わりに「学びをいかそう」を設けることで、発展的な学習にも挑戦することができるよう工夫されています。以上です。

磯部芳規（教育長）

私は、啓林館の教科書では、算数科で必要な考え方や既習事項がわかりやすく整理されていると思います。算数科では、学びのつながりが大切なので、啓林館の教科書は子供たちの学び方に配慮されていると思います。

啓林館を推す意見が多いようです。

算数については啓林館ということによろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、算数は啓林館に決定します。

理科について協議を行います。理科において、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

大日本図書は、内容も充実しており、算数科とのつながりも深く明示されています。学校図書は、植物の様子がはっきりわかるという紙質・写真の良さや、理科の実験に必要な物が大きく表示されている点などが配慮されています。

そこで、この2者について協議したいと思いますが、いかがでしょうか。

磯部芳規（教育長）

ただ今、吉村委員から学校図書と大日本図書の2者に絞ってはどうかというご提案がございましたが、いかがでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、この2者に絞って協議をします。ご意見をお願いします。はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私は大日本図書が良いと思います。理由としては、観察・実験のページと結果のページの配置が見やすくなっていたからです。「観察」「実験」「結果」「考察」という項目も視覚的にわかりやすいように配慮されており、学習の流れもわかりやすくなっていました。ただし、写真の鮮やかさは学校図書の方があるように思います。また、イラストでは様々な人物が描かれているなど、様々な立場の人への配慮もされています。以上です。

磯部芳規（教育長）

ほかにご覧いませんか。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

学校図書の良さについて付け加えるのですが、生命の素晴らしさに気付くための配慮がされています。写真が大きい、単元での問題点を見出しやすくなっている等の点も、特徴として挙げるができると思います。

磯部芳規（教育長）

はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

学校図書は、子供たちにとって見たいと思えるような資料が充実しており、興味をもたせることにつながると思います。

磯部芳規（教育長）

はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も、文字や写真の見やすさでは学校図書の方が良いと思います。郷土の写真も多く掲載されています。実験に関しても、準備物や手順がわかりやすく示されています。

磯部芳規（教育長）

私は、小学生にとって魅力あるイラストや写真のある学校図書は、きっと理科に興味をもってくれる子供たちが増えるのではないかと期待します。

学校図書を推す意見が多いようですが、畚野委員はいかがでしょうか。

畚野美香子（教育委員）

皆さんの意見を聞いて、学校図書の良さがよくわかりました。

磯部芳規（教育長）

理科については学校図書ということでよろしいでしょうか。

(はい。(全員))

磯部芳規 (教育長)

それでは、理科は学校図書に決定します。

生活について協議を行います。生活において、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、佐々木委員。

佐々木猛 (教育委員)

小学校に入学し、子供たちは自分で登校するようになります。その意味で、安全について考えることはとても大切なことです。安全について、導入段階で取り扱っているのが大日本図書と啓林館でした。また、下巻で、2年生としての心構えとして1年生に教えてあげること、つまり上学年としての自覚について触れているのが大日本図書と啓林館でした。

この2者を比較すると、大日本図書には、学習活動と季節のつながりに配慮されているという良さがありますが、1・2年生ということもあり、収納しやすさという観点、そして「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の3段階で構成されているという学びやすさの観点から考えて、啓林館の方が良いと思いました。

もう1者、子供たちにとって学びやすいと感じているのが、教育出版です。「学びのポケット」のような資料が充実しており、子供たちが必要に応じて、大切な言葉や道具の使い方などをいつでも確認することができます。よって、この2者が良いと思いました。

磯部芳規 (教育長)

ただ今、佐々木委員から安全・学びやすさの観点から啓林館、資料の充実という観点から教育出版を推すご発言がございました。そこで、啓林館と教育出版の2者に絞って協議したいと思いますが、いかがでしょうか。

(はい。(全員))

磯部芳規 (教育長)

では、この2者に絞って協議をします。ご意見をお願いします。はい、小田委員。

小田耕一 (教育長職務代理者)

確かに、教育出版の資料は子供たちの学びにとって魅力的ですが、若干資料が多いように感じます。全体的なわかりやすさでは、啓林館が良いと思います。

磯部芳規 (教育長)

はい、吉村委員。

吉村邦彦 (教育委員)

この2者から考えると、やはり啓林館が良いと思います。低学年の教科書では、単純明快

な方が理解につながると思います。その点からも、啓林館がふさわしいと思います。

磯部芳規（教育長）

はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私も、わかりやすく、学年を通じて子供たちの成長を確認できる啓林館が良いと思います。以上です。

磯部芳規（教育長）

啓林館を推す意見が多いようです。

生活については啓林館ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、生活は啓林館に決定します。

次に音楽について協議を行います。音楽は2者あり、教育出版と教育芸術社となっています。いかがでしょうか。はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私は、教育芸術社が良いと思います。説明を含めて、各内容を深く学ぶことができる点や、それぞれの歌・曲について二次元コードにより旋律を聴くことができる点が良さだと思えます。ワークシートで実際に音を創る活動もあり、音楽を楽しむということが出来る教科書だと思えます。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょう。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

教育芸術社の方が、専門的に学ぶことができるようになっていると思います。音楽を楽しむという点では教育出版、詳しく学ぶことができるのは教育芸術社のように感じます。

磯部芳規（教育長）

小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

教育出版の方がシンプルで見やすいですが、教育芸術社は情報量が多く、説明が詳しいという工夫がなされています。

磯部芳規（教育長）

はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私は、教育芸術社の方が、「学びがつながる」という編集の方針にもあるように、学んだことを関連付けて学習することができるような配慮がされているという点でも、学びやすい教科書だと思います。以上です。

磯部芳規（教育長）

どちらの発行者についても良さを推す意見が多いようですが、全体的には教育芸術社を推す意見が多いようです。

音楽については教育芸術社ということによろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、音楽は教育芸術社に決定します。

図画工作の協議に入ります。図画工作は２者あり、開隆堂出版と日本文教出版となっています。いかがでしょうか。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私は、開隆堂出版が良いと思います。見開きで、下段に「ICT活用」「片付け」「振り返り」がはっきりと示されており、子供たちにとってわかりやすくまとめられています。また、「あわせて学ぼう」の項目により、他教科とのつながりが見える点も開隆堂出版の良さだと思います。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょうか。はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私も、開隆堂出版が良いと思います。まず、「地域に学ぶ」のページには、下関市の特産のふくをかたどった「ふく凧」が取り上げられています。次に、美術館で一流の作品に触れることができるような教科書になっています。さらに、導入から振り返りまでの流れがスムーズでわかりやすくなっています。以上です。

磯部芳規（教育長）

開隆堂出版を推す意見がお二人ですが、他の委員の方々はいかがでしょうか。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も、開隆堂出版が良いと思います。作品の作り方の手順が写真やイラストでわかりやすく示してあると思います。

磯部芳規（教育長）

はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私も開隆堂出版がふさわしいと思います。この2者の教科書を見て、子供たちがどちらに興味を引かれるかということ考えた時に、開隆堂出版の方が子供たちの興味を引く工夫が多いと思いました。以上です。

磯部芳規（教育長）

開隆堂出版を推す意見が多いようです。

図画工作については開隆堂出版ということによろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、図画工作は開隆堂出版に決定します。

家庭の協議に入ります。家庭は2者あり、東京書籍と開隆堂出版となっています。いかがでしょうか。はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私は、開隆堂出版を薦めます。理由としては、調理実習のタイムテーブル・手順が見開き・横並びで大変見やすかったからです。子供たちが、初めて裁縫や調理のような家庭科の学習をする際に、見開きで一目でわかるというのは大切だと思います。以上です。

磯部芳規（教育長）

他の委員の方々はいかがでしょうか。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私も、開隆堂出版が良いと思います。畚野教育委員の意見にもあったように、見開きページの見やすさが良さとしてあげられ、何を学ぶのかというめあてから、振り返りまでの流れも子供たちにとってわかりやすくなっています。

さらに、研究調査員の報告では、デジタルコンテンツの充実にも触れられており、子供たちの理解を深めることにつながります。

磯部芳規（教育長）

開隆堂出版を推す意見がお二人ですが、他の委員の方々はいかがでしょうか。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も開隆堂出版が良いと思います。開隆堂出版の方が、見通しをもって学習に取り組むことができると思いました。

磯部芳規（教育長）

開隆堂出版を推す意見が多いようです。

家庭については開隆堂出版ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、家庭は開隆堂出版に決定します。

保健について協議を行います。保健において、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

不安や悩みの相談窓口の電話番号等がわかりやすく示されているのが、学研、光文書院、東京書籍の3者です。やはり、不安や悩みを抱える子供たちにとって、このような配慮があるのは大切だと思います。その中でも特に、学研は書き込み部分が多く、教科書1冊で学びが広がり、学びやすいと思います。この教科で、何を学んでいくのか、調べ、振り返り、次につなげていくというのが順序よく学ぶことのできる項目になっているのが学研の良さでした。

磯部芳規（教育長）

はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私は、東京書籍が良いと思います。理由は、自分の考えをメモできる参加型の教科書であるということ、生活の身近な所から保健の題材に入っていくことで、大変入りやすいと思いました。例えば、たばこ・薬物・けが等が、身近な内容を例に出してそこから考えるような流れになっており、自分事として捉えることができます。さらに、「なぜ、体にとって良くないのか」が、二次元コードから視聴できる動画により理解できます。特に、喫煙や薬物に関する実験動画はわかりやすい内容でした。

子供の興味・関心が高まるように、オリンピック・パラリンピアンについて取り扱うなどの工夫がされている点も良さだと感じました。以上です。

磯部芳規（教育長）

ただ今、佐々木委員から学研、畚野委員から東京書籍を推薦するご意見がありました、2者に絞って協議するというのはいかがでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

わかりました。ではこの2者に絞って協議をします。ご意見をお願いします。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私は、学研が良いと思います。理由としては、保健の教科書は3年生から6年生までということで、思春期の子供たちに関する特集が組まれていたり、不登校に関してページが多く割かれていたり、心の変化についてわかりやすくなっているからです。

磯部芳規（教育長）

私も、悩みに関する内容が充実している学研は、下関市の子供たちにとってふさわしい教科書だと思います。ほかにご意見はございませんか。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も学研が良いと思います。両者工夫されていますが、特に、授業の時に、書き込みができるという紙面の良さについては、研究調査員の報告でも挙げられた特徴です。書き込むことで、その後の話し合いや振り返りにもつなげることができると思います。

磯部芳規（教育長）

やや学研を推す意見が多いようですが、畚野委員はいかがでしょう。

畚野美香子（教育委員）

みなさんの意見を聞いて、不安や悩みへの配慮等の学研の良さがわかりました。学研が良いと思います。

磯部芳規（教育長）

保健については学研ということでよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、保健は学研に決定します。

これまでの研究調査を踏まえ、英語において、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

6者とも見やすく工夫されていると思いますが、その中で、特に良いと思ったのは東京書籍、三省堂です。いずれも見やすくまとまっており、繰り返し定着を図ろうとしている点で良さがあるように感じました。

この2者について協議してみてもどうかと思います。

磯部芳規（教育長）

ただ今、小田委員から東京書籍と三省堂の2者に絞ってはどうかというご提案がございましたが、いかがでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、この2者に絞って協議をします。ご意見をお願いします。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私は、東京書籍が良いと思います。最大の理由は、中学校の学習内容とのつながりを意識したつくりになっている点です。

磯部芳規（教育長）

はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私も、東京書籍が良いと思います。モデル字に4線がついている絵辞書があり、中学校とのつながりに配慮されています。また地域・国・世界へと目を向けることができるように構成が工夫されており、国際理解の深まりにつながると思います。

磯部芳規（教育長）

はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

付け加えますと、店員になってランチを自分で作ったり、日本各地のCMを自分たちで作ったりするなど、自分が伝えたいことを考える場が設定されており、主体的に英語を学ぶ姿勢が身に付く点においても、東京書籍は工夫されていると思います。

磯部芳規（教育長）

はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

吉村委員の発言にもあったように、中学校の学習内容とのつながり、この点に配慮されているのは東京書籍だと思います。また、自分の意見をまとめて発表する場が設定されているのも良いと思います。

磯部芳規（教育長）

東京書籍を推す意見が多いようです。

英語については東京書籍ということによろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、英語は東京書籍に決定します。

道徳の協議を行います。これまでの研究調査を踏まえ、道徳において、最もふさわしい教科用図書はどれだと思われますか。その理由を併せてご発言いただきたいと思います。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

見開きの挿絵や写真、文等の構成が整った見やすいページになっているのは東京書籍、日本文教出版、光文書院だと思います。その3者が良かったと思います。

磯部芳規（教育長）

はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

その3者が良かったのですが、その中で、教材ごとに学びの焦点を絞ることができ、振り返りがしやすいという点で、日本文教出版と光文書院の2者について協議したいと思いますが、いかがでしょうか。

磯部芳規（教育長）

ただ今、畚野委員から日本文教出版と光文書院の2者に絞ってはどうかというご提案がございましたが、いかがでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

では、この2者に絞って協議をします。ご意見をお願いします。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私は、日本文教出版が良いと思います。表紙の「生きる力」という言葉にもあるように、命の尊さについて深く考えるための工夫がされています。また、幼児教育からのスムーズな移行のための配慮もされています。

磯部芳規（教育長）

はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私も、日本文教出版が良いと思います。二次元コードから、動画や音声だけでなく、シンキングツール等、考え・議論するための配慮がされており、子供たちの学びの深まりにつながると思います。

また、別冊の道徳ノートがあることで、学びの足跡が蓄積できる点も、工夫されているところだと思います。

磯部芳規（教育長）

日本文教出版を推す意見が多いように思われますが、いかがでしょうか。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

私も、吉村委員、佐々木委員の発言を聞き、日本文教出版が良いという思いを強くしました。

磯部芳規（教育長）

はい、畚野委員。

畚野美香子（教育委員）

私も、2人の意見を聞いて、日本文教出版が良いと思いました。

磯部芳規（教育長）

日本文教出版を推す意見が多いようです。

道徳については日本文教出版ということでもよろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、道徳は日本文教出版に決定します。

以上ですべての種目について、来年度から下関市の小学生が使用する教科用図書が

決まりました。これらの教科書を用いて、子供たちが意欲的に学習に臨み、確かな学力をはじめとする「生きる力」を身に付け、「学びが好きな子ども」へと成長していくことを心から願っています。

委員の皆様をはじめ、研究調査協議会や研究調査員会の委員の皆様のご苦勞とご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、教科書採択につきましては、冒頭に申し上げたとおり、8月31日まで非公開となっておりますので、教育委員の皆様をはじめ、今日の会議に参加された皆様には、情報管理につきまして、ご留意の程、どうぞよろしく願いいたします。

以上で、議案第31号の審議を終わります。

《非公開部分終わり》

【閉会の宣告】

磯部芳規（教育長）

これで、本日の議事はすべて終了いたしました。これにて、定例会を終了いたします。ありがとうございました。お疲れ様でした。

（お疲れ様でした。）

署名

教育長

署名委員

署名委員

作成職員